

【最近のこれはお見事！】

『眼球の夢』

題名のうまさに比べ、内容はかなりエグそうなので見に行く人は覚悟を決めた方がよいかと。「眼球」というと「アンダルシアの犬」と何か関係あるの？と思ってしまうが、単なる「眼球」繋がりで深い関係はなさそうだ。

シネマズライフ

たかぎ りおん
貴樹 諒音

2016年7月22日発行 第107号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

映画の風景 日本の風景

※ 奈良県 中宮寺 木造菩薩半跏像 (国宝) ※

中宮寺→



← 木造菩薩半跏像 (国宝)

た。『尼僧ヨアンナ』という映画があっ

十七世紀中期、ポーランドのある村にあるウルシュラ修道院の尼僧ヨアンナに悪魔が憑りついた。その上、修道院の多くの尼僧がヨアンナに習い突然踊り出したりする。原因は、教区司祭だった前神父とあらぬ関係になつたからだというのが、神父が火刑にされても、ヨアンナの悪魔は離れない。そこで上部教令は、ヨアンナの元へスリン神父を派遣、彼女の悪魔払いを行ふ事にする。

それまでは悪魔払いで有名だっただけに村ではシヨキングな出来事だつたようだ。スリン神父は、僧院に入りヨアンナと対面。最初は悪魔に取りつかれた菩薩を語るが、やがて悪魔が現れ神父を誘惑。そこで『悪魔払い』を執行するも失敗。スリン神父は困り果てる……

一方、修道院の「昔」シスター・マウゴージャータは、度々僧院を抜け出し宿屋を訪ねていたが、ある日帰りそびれ、男と関係を保持してしまい激しく動揺する……

悪魔に身を委ねたヨアンナ、男に身を委ねたシスター・マウゴージャータ、Mafuyuも「X」つてははいけないもの」にXつてしまった者達の苦悩……

奈良県の斑鳩町の中宮寺の本尊は、木造菩薩半跏像。弥勒菩薩が木造で作られたもので《未来に人間界に現れ人々を救う》と書かれており、いつも優しく笑顔を人々を見つめている。ヨアンナ達は「神」を信じているが、もし、弥勒菩薩にすがつてみると苦悩はなくなるのだろうか？と思ってしまう私は怒られてしまうのだろうか？

『尼僧ヨアンナ』1961年 ポーランド 監督脚本：イェシュ・カワレロウィッチ 出演：ルチーナ・ヴィニツカ ミエチスワフ・ウォイト

難解な映画として名を馳せている作品。難解映画は『2001年宇宙の旅』などあるが、難解とはいえ魅力のある映画。今でも愛される理由を探すのも面白い醍醐味だ。

【最近のこれはまずいぞ！】『Xファイル』と『コンタクト』が好きの人に「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。世の中そうはうまくいかないのが世の常。このあからさまな題名じゃあね。

両界曼荼羅 (真言院曼荼羅、西院曼荼羅) のうち胎藏曼荼羅



曼荼羅の世界を想像してみる件

【曼荼羅】とは、仏教の世界観を現したもので、宇宙観を現しているものもあるそう。いずれにしても、多くの仏達の間には、曼荼羅を眺めていると、広い《心》が伝わってきて、落ち着く。

日本でも世界でも気忙しい日々が続く中、一つの世界観をじっくり眺めて考えてみるのも心の静養としていいかもしれないと思う今日この頃。



↑ 文字曼荼羅 (法華曼荼羅)

シネマズライフ—cinemaz-life— 1 0 7 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

—
《ザ・シネマ》

『ターミナル』

《日本映画専門チャンネル》

『キューティーハニー』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&
お世話になっているインターネットTV
netchannel KYO

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§§§

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.